

児童発達支援事業所
放課後等デイサービス

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年3月20日

事業所名 星うさぎ

保護者数 20名 回収数18名 割合90%

		チェック項目	評価			ご意見	課題や改善すべき点を踏まえた 内容及び改善目標	改善内
			はい	どちらとも いえない	いいえ			
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%			基準以上の十分な広さを確保できている。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	70%	30%		事業所に行く機会が少ないので職員が適正なのか判断つかない	配置基準より多めに配置している。4月に入り会報で職員の紹介を実施予定。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	70%	20%	10%		建物の構造上、完全なバリアフリーは難しいが、わかりやすく、安全に過ごすことができるように配慮をしている。	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	90%	10%			面談等でニーズの掘り起こしをおこなっていく。	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	90%	10%		予定表をみる限りでは同じようなプログラムになっているように感じる	今後も子供たちの療育の視点でプログラムを作成していく。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10%	80%	10%	コロナの影響あるため	コロナが第5類に移行するに伴い、他事業所との交流会4月から計画している。	
保護者 への 説明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				契約時に説明を行っている。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	10%			今後も連絡ノートや電話などで、情報共有をしていきたい。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%			定期的に家族面談等や1区での対応を行っている。今後も継続。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20%	45%	35%	コロナの影響あるため	コロナが第5類に移行するに伴い、保護者との交流会を計画していく予定。	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	30%			苦情体制については整えている。保護者の皆様の苦情を真摯に受けしていきたい。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	100%			電話やLINEで細目に対応していきたい。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	70%	25%	5%	ホームページでは活動内容等がなく実際どんな事をしているのわかりにくい	ホームページ等を使用し、全体的な活動内容を知らせる方法を検討していきたい。	
14	個人情報に十分注意しているか	100%				今後も個人情報については、細心の注意をしていく。		
非常 時等 の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	90%	10%			ホームページ等を使用しお知らせしていきたい。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	35%	5%		年2回の災害避難訓練を実施	

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	95%		5%		引き続き子どもたちが楽しみに通うことができる事業所を構築していく
	18	事業所の支援に満足しているか	90%	10%		いつも柔軟な対応してもらっている	今後もきめ細やかな対応を継続